

## 施策の柱「地域力」

### 安心して暮らせる まちづくり

新たな防災気象情報の運用を踏まえ、最新の浸水想定や土砂災害警戒区域を反映したハザードマップの更新を行い、必要かつ分かりやすい避難情報の提供に努めます。

また、地域防災の要である消防団を支える地域への支援を継続するとともに、防災インフラの整備を図り、地域防災力の向上を図ります。

### 特性を生かした それぞれの 地域づくり

地域への交付金等による活動支援や、分館整備への支援を継続して行うとともに、集落の維持・活性化に向けた支援として、集落支援員および地域おこし協力隊を引き続き配置します。

### 持続可能な 循環資源の利用

再生可能エネルギー設備導入に対する助成や、断熱性能等が高い住宅新築への支援を継続実施するとともに、ごみの減量化や再資源化、再利用化に向けた普及啓発に努めます。

## 定住条件の 充実

道路交通網の整備として、国県道の事業推進に向けた要望活動に取り組むとともに、町道および橋梁の長寿命化、危険な形状の交差点等の改良工事に取り組みます。

水道事業は、施設の長寿命化や管路の耐震化を図るとともに、計画的かつ効率的な整備および維持管理を推進します。下水道事業は、水洗化率の向上と投資の効率化を図り、維持管理費の削減に努め、経営の健全化を推進します。

## 保健・医療 ・福祉の充実

健康福祉センターを活用したフレイル予防プログラムを新たに実施するほか、移動支援、介護人材確保支援などを継続するとともに、健康づくり事業「しらかが健紅ウェルネスポイント事業」の普及拡大を図るとともに、より効果的な仕組みへの深化に向けて取り組んでまいります。

町立病院は、医師の増員や医療従事者の確保による安定的なサービス提供を継続するとともに、「第2期健康と福祉の里構想」に基づき再整備を進めます。

## 施策の柱「定住化」

### 良好な住環境 の確保

住宅施策では、子育て・若者世帯の住宅取得等に対する支援を継続して行うとともに、空き家対策につきましても、引き続き所有者等への適正管理の働きかけや、危険空き家等解体に対する助成の拡充を行うなど、総合的に取り組めます。

### 新たな人の 流れの形成

充実した移住支援策の継続とともに、保育料完全無償化をはじめとした手厚い子育て支援施策の積極的なPRを行うことで移住者の確保に継続して取り組みます。

また、関係人口の拡大に向けて、国の「ふるさと住民登録制度」の活用に向けた取組を進めるとともに、外国人材の暮らしやすい環境整備を図ります。

加えて、首都圏白鷹会等への継続した支援のほか、各協定を締結しているなど縁のある自治体との交流を推進してまいります。

## 行財政改革の推進

第7次行財政改革大綱に基づく行動計画により行財政改革を推進し、職員の人材育成やデジタルツール等の活用を図り、行政事務の効率化を推進します。

加えて、コンビニ交付における税証明書の追加などにより住民サービスの利便性向上を図ることで、より質の高い効率的な行政サービスを提供してまいります。

大人も、子どもも、  
“ここで暮らし続けたい”  
と思える町へ。





# 令和8年度 当初予算の概要

— 人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち —

第6次総合計画後期基本計画の2年目となる令和8年度は、人と人との「つながり」が生み出す共創のまちづくりの理念の下、「人への投資」をはじめとした持続可能な人口対策等の主要施策や、各分野におけるDX・GXへの対応、新たな雇用の場の創出に向けた取組、インフラ老朽化の対応を含む防災・減災の強化など、活力ある多様な地域社会を実現し、未来に「つながる」施策を展開していく観点から予算を編成しました。

## 施策の柱「人づくり」

### 子育てしやすい 環境づくり

「子ども家庭センター」を中心に関係機関との協力を一層進め、安心して出産、子育てができる相談支援に取り組みます。また、保育料無償化や出生祝金交付の継続に加え、新たに「乳児等通園支援事業」や「産婦人科・小児科オンライン相談」を実施します。

### 教育の充実

個別最適かつ創造性を育む学びの充実に努めるとともに、教育環境の改善として白鷹中学校グラウンド排水対策など施設の維持修繕等や、新たに国の交付金を活用し、小学校給食費の無償化を実施します。

### 地域の担い手の育成

担い手不足への対応と移住希望者の受け皿となる地域人材ベースキャンプの運営を引き続き支援します。荒砥高等学校支援関連は、生徒数の確保を最重要課題として捉え、一人一人の学力に応じたきめ細かな学習指導や基礎学力の向上への支援などを継続します。

## 施策の柱「産業・経済」

### 農業の振興

地域の特色をいかし、魅力ある産地の形成に向け、需要に応じた生産への支援を関係機関と連携し進めるとともに、基盤整備に取り組みなど、農村地域の振興につなげます。

### 林業の成長産業化 と有害鳥獣対策

効率的な森林境界明確化、森林資源の把握等を進めるとともに、路網整備にも取り組めます。有害鳥獣対策として、クマの市街地出没等に対して地域および関係機関と緊密な連携を図り対応します。

### 地域産業の振興

企業立地および設備投資に伴う雇用の創出を図るため、用地造成に向けた準備、立地ニーズ調査などに取り組みます。また、持続可能な観光事業の確立へ向け「地域循環型ウェルネスツーリズム」の推進に引き続き取り組めます。さらに、紅花生産量日本一の継続と、紅花文化の伝承、情報発信を行い、地域活性化につなげます。